

滝川市史 下巻 目次

第八編 産業・経済

第一章 農業

第一節 屯田兵時代の農業……………三

1 屯田兵用地の開拓 2 産業の概要

第二節 開拓……………四

1 東滝川の開拓 2 熊の沢開拓 3 江部乙地区の集団入植  
滝川と音江 石川団体 下農場 小関農場 田中農場  
石丸農場 4 戦後開拓 幌倉開拓 江部乙南及び東十五丁目開拓

第三節 稲作……………一一

1 稲作の発祥 2 水稻の作況凶作 西裡水田組合 洪水とのたたかい 石狩川流水計画 農村の疲弊 米価大暴落 米一俵価格表 農業団体の統制 終戦後の食糧事情 水稻の状況 多喜川米の声価 稲作と機械 低温・冷害 史上第一位の作況 3 水稻栽培と農機具の変遷 4 食糧増産 5 産米改良 6 米の生産調整

第四節 畑作……………四八

1 屯田兵時代 2 大正時代 3 畑作の推移

第五節 園芸……………五一

1 果樹入浴革 りんご栽培の変遷 各種技術の進歩 江部乙りんごの特長 なし・ぶどう 江部乙りんご協会 北海道立農業試験場江部乙りんご試験圃場 2 蔬菜 八玉ねぎ 蔬菜 滝川市玉葱振興協会 野菜生産近代化

目次

見返しの絵は名誉市民である岩橋英遠画伯の道産子追憶之巻より一部分を単色刷りしたものである。

事業 3 花卉

第六節 農産加工……………六九

澱粉 薬工品 漬物製造販売

第七節 農業災害……………七〇

明治時代の災害状況 大正時代の災害状況 昭和時代における災害状況 冷水害を機に有線放送の設置進む

第八節 土地改良……………七七

1 客土・心土耕及び酸土矯正 2 灌排水入土管工場の設置 3 空知土地改良区 4 旭沢土地改良区 5 江部乙土地改良区

第九節 農業構造改善……………九〇

I 農業法と構造改善事業 II 一次構の実施概要 III 二次構の実施概要 北海道における作業別労働時間 1 土地基盤整備事業 圃場整備事業 土地交換整備事業 農地造成改良事業 国営音江山地区土地改良事業 国営丸加地区土地改良事業 農道整備事業 2 農業近代化施設整備事業 協業施設整備事業 野菜生産出荷近代化事業 生産施設団地整備事業 地域施設整備事業 3 農業経営整備事業 農業用地取得円滑化事業

第十節 農業総合整備モデル事業……………一〇五

第十一節 新農山漁村建設総合対策事業……………一〇六

1 地域振興協議会の設置 2 事業 青年研修所設置 農業センター 3 特別助成事業

第十二節 農地制度(戦前の制度)……………一〇九

1 封建時代の農民 2 明治の農制 3 小作調停法の制定  
△自作農創設維持 農地委員会

第十三節 農地改革(戦後の制度)……………一一三

1 第一次農地改革△北海道農地委員会▽ 2 第二次農地改革△農地委員 農業調整委員会 食糧調整委員会 農業三委員会の解散▽ 3 農地解放の実績 4 農地改革後の農村△農業改良委員会 農業調整委員会 農業委員会 農業振興保証融資運営委員会 農業振興融資審議委員会 農業振興補償融資委員会▽

第十四節 畜産……………一二七

1 馬△農作業と馬 運搬業と馬 競馬とばん馬 戦争と馬 産馬と改良 衛生検診 馬市場 獣医師空知畜産組合▽ 2 牛△乳牛飼育のはじめ 飼育奨励 衛生検診 市営牧場 滝川酪農組合集乳所 北海道製酪組合連合会 滝川集乳所 有限会社北海道興農公社滝川分工場 照井牛乳搾取販売所 滝川酪農協同組合 雪印乳業(株)滝川工場 乳牛経済検定組合 滝川市酪農振興会 江部乙畜牛組合 江部乙酪農振興会 江部乙貸付牛飼養管理組合 滝川市乳牛検定組合 滝川市肉牛肥育センター▽ 3 豚△貸付状況 衛生検査 江部乙町養豚組合▽ 4 めん羊△綿羊飼育のはじめ 道立滝川畜産試験場 農山漁家生活近代センター 綿羊飼育の衰退 綿羊・山羊組合 江部乙綿羊組合 江部乙基礎綿羊改良育成研究会 ジンギスカン▽ 5 その他の家畜△やぎ うさぎ あいがも 養鶏△養鶏組合連合会 北部養鶏組合 江部乙町養鶏組合 滝川市の養鶏団地▽ ミンク養蚕△滝川蚕桑信用組合 蚕種▽ 養蜂▽ 6 畜産関係機関△滝川市家畜衛生防疫組合 滝川家畜保健衛生所 家畜研究所 滝川屠場 畜産主要統計▽

第十五節 林業……………一六二

1 明治時代の森林行政 2 北海道林業の動向△植樹並びに造林林地管理 災害防除 林産物 御料林 滝川林務署 札幌管林区署滝川担当区駐在所 滝川林産物検査員駐在所 江部乙森林組合▽

第十六節 内水面漁業……………一七一

養鯉 滝川市内水面養魚組合

第十七節 関係諸機関……………一七二

札幌統計情報事務所滝川出張所 農林省食糧庁北海道食糧事務所滝川支所 農会 産業組合 農業協同組合 農業共済組合 農業改良普及所 水稻試験地 道立中央農業試験場原々種農場 ホクレン江部乙種子センター 水稻採種組合 農村環境改善センター 農協ライスセンター 1 江部乙農協りんごセンター

第十八節 農政一般……………一八五

1 講習会並びに研修会 2 農村青少年対策△夏期技術交換大会 青年研修生の派遣 滝川市農村青少年クラブ連絡協議会 4 Hクラブ 農業学園▽ 3 生活改善△講習実践 農村電化の推進▽ 4 農業振興対策△農産物品評会 家畜品評会 農業まつり 三・八運動 農業振興保証融資 農業負債整理事業 滝川市農業改良普及事業推進協議会▽ 5 事業 農事組合の統合

第十九節 農業主要統計……………一九六

農家戸数・人口 主要作物別作付面積・収穫高 農機具普及台数

第二章 工業

第一節 味噌・醬油醸造業……………二〇六

二葉醸造場 進藤醸造場 粟井醸造場 河内醸造場 虎

谷醸造場

第二節 酒造業……………二〇六

高畑酒造店 今酒造店 広部酒造店 五十嵐酒造店 金  
滴酒造<sup>㊦</sup> 滝川酒造組合 滝川小売酒販組合

第三節 糸業……………二〇八

藤川兄弟商会滝川製糸所 滝川製糸組合 帝国製麻<sup>㊦</sup>滝  
川製線工場

第四節 木材業……………二〇九

小野精米木工場 ㊦滝川木挽工場 ㊦木材工業<sup>㊦</sup> 三浦  
木挽工場 ㊦木工場 座主木工場 滝川木材<sup>㊦</sup> 山下木  
材<sup>㊦</sup> 燐寸軸木製造場

第五節 電気業……………二一〇

旭川電気<sup>㊦</sup>滝川火力発電所 不二電気<sup>㊦</sup>滝川営業所 北  
海道電燈<sup>㊦</sup>滝川営業所 北海道配電<sup>㊦</sup>滝川営業所 北海  
道電力<sup>㊦</sup>滝川営業所

第六節 軍需工場……………二一一

北海道人造石油<sup>㊦</sup>滝川第一工場 滝川化学工業<sup>㊦</sup>滝川事  
業所 人造石油 人造石油滝川工場 人石マン 人石工  
場群像 <sup>㊦</sup>北炭機械工業<sup>㊦</sup>滝川工場

第七節 発電・ガス……………二二四

北海道電力<sup>㊦</sup>滝川発電所 滝川ガス<sup>㊦</sup>

第八節 工場誘致……………二二九

泉町工業団地 中央工業団地 中空知流通団地 日本ヒ  
ューム管<sup>㊦</sup>滝川工場 小牧大丸<sup>㊦</sup>滝川工場 丸井ニッ  
ト<sup>㊦</sup>滝川工場 北興化学工業<sup>㊦</sup> 江部乙町の工場誘致八北  
海道スリッパ工業<sup>㊦</sup> 新生興産<sup>㊦</sup>滝川工場 滝川市工  
業概況

第三章 商業

第一節 創始時代……………二三九

商業の創始 運送の困難 番外地の好況 ㊦今井滝川支  
店開く 江部乙の老舗 滝川商工業の盛衰

第二節 明治末・大正時代の商況……………二四四

1 明治末期の農産物取引 2 第一次世界大戦前後

第三節 運送業……………二四六

㊦高畑運送店 滝川運輸合資会社 ㊦加賀井運送店 <sup>㊦</sup>  
滝川運送社 滝川通運<sup>㊦</sup> 日本通運<sup>㊦</sup>滝川営業支店

第四節 倉庫業……………二四七

滝川倉庫<sup>㊦</sup> 山下倉庫<sup>㊦</sup> ㊦構内倉庫<sup>㊦</sup> 五十嵐倉庫<sup>㊦</sup>

第五節 魚菜市场……………二四九

三ッ輪魚菜市场合資会社 滝川海陸物産市場<sup>㊦</sup> 滝川卸  
売市場<sup>㊦</sup> 滝川地方卸売市場<sup>㊦</sup>

第六節 回送業……………二五〇

精米業……………二五二

第七節 共成<sup>㊦</sup>滝川支店 その他明治時代の精米所……………二五二

第八節 戦時中の商工業……………二五二

統制経済 企業合同 主食の配給 食糧配給公団北海道  
滝川支部 衣料切符制実施

第九節 商工会……………二五五

滝川青年実業団 滝川実業団 滝川商業倶楽部 滝川実  
業協会 滝川商工会 滝川商工会議所 五十嵐太郎吉  
江部乙商工会 江部乙商業組合 江部乙商工業の動き  
(昭和三十年代) 江部乙商工会館 中空知地方中小企

業相談所 広域商業診断 商業振興協議会 共済制度  
歩行者天国

第十節 協同組合……………二六九

滝川町商業組合 商業協同組合滝川信販 滝川地方たば  
こ販売協同組合 中空知砂利協同組合 協同組合滝川デ  
パート・プロスビル 滝川地方骨材協同組合 滝川広告  
美術塗装業協同組合 商業協同組合ショップメイト 滝  
川食糧小売商業協同組合 滝川工業団地協同組合 丸協  
道央荷受協同組合 空知地方石油業協同組合 滝川銀座  
商店街協同組合 滝川卸売市場仲買協同組合 滝川銀  
座名店街協同組合 滝川鈴蘭名店街協同組合 滝川酒販  
協同組合 滝川古物商組合

第十一節 商店街……………二七四

鈴蘭通り商工振興会連合会 共栄商工連合会 江部乙商  
店会 西町商工振興会 泉町商店会 大通り商工連合会  
滝川商店街連合会

第十二節 商業都市——大型化と企業進出——……………二七六

名店ビル(株) 高林デパート 滝川駅前の再開発事業 商  
業都市化 変貌する姿 商業活動

第十三節 遊 郭……………二八二

第十四節 関係諸機関……………二八三

日本専売公社滝川営業所 札幌鉱山保安監督局滝川鉱山  
保安監督署 札幌通産局石炭部滝川石炭分析室 滝川地  
方高等職業訓練校 北海道立滝川専修職業訓練校

第四章 労働

第一節 滝川の労働運動の黎明……………二九一

片山潜・安部磯雄の来町 滝川鉄工組合第二十九支部結

成

第二節 土工部屋から監獄部屋へ……………二九一

土工夫の募集 部屋の組織 土工夫の生活 土工夫の待  
遇 土工夫の反抗

第三節 農民運動と小作争議……………二九五

日本農民組合 小作移動

第四節 労働争議……………二九六

戦後の労働運動 全官公労二・一ゼネスト 滝川化学の  
労働争議 全日通賃上争議 地区労働組合協議会

第五節 空知労働会館(その他)……………三〇四

空知労働会館期成会結成 空知労働会館文化振興会 江  
部乙労働会館 勤労青少年ホーム

第六節 メーデー……………三〇七

わが国のメーデー 滝川地区第十七回メーデー 第十八  
回メーデー

第七節 関係官庁……………三〇八

滝川公共職業安定所 空知支庁滝川労政出張所 滝川労  
働基準監督署

第五章 金融……………三一三

銀行のはじまり 糸屋銀行滝川支店 滝川金融無尽(株)  
小樽無尽(株)滝川支店 日之出無尽(株)滝川出張所 北洋相  
互銀行滝川支店 北海道拓殖銀行の設立 北海道銀行滝  
川支店 北海道相互銀行滝川支店 富良野信用金庫滝川  
支店 北空知信用金庫滝川支店 道央信用組合 滝川信  
用組合の誕生 中空知信用金庫・北門信用金庫 北海道  
信用保証協会滝川支所 滝川町御大札記念貯金組合

# 第九編 教育

## 第一章 学校教育

### 第一節 学制の変遷……………三二七

- 1 明治時代へ学制発布 教育令の公布 小学校令の改正 日清戦争後の小学校令改正 滝川屯田兵設置時代
- 2 大正時代へ大正時代の教育と学校 女子職業補習学校開設 中学校へ配属将校 青年訓練所の開設 江部乙女学校
- 3 昭和時代の教育——昭和二〇年まで——へ青年学校令 国民学校令 学徒勤労動員 戦前教育 高等女学校の設立
- 4 戦後の教育改革と新教育の拡充へ終戦後 江部乙の学校概況 学校の動向

### 第二節 小 学 校……………三四三

- 滝川第一小学校 滝川第二小学校 江部乙小学校へ北辰小学校 旭沢小学校 東陽小学校 滝川第三小学校
- へ言語治療教室 東栄小学校 西小学校 東小学校
- 中 学 校……………三六六

### 第三節 江陵中学校 明苑中学校 東栄中学校 開西中学校 江部乙中学校へ北辰中学校 東陽中学校……………三六六

### 第四節 高等 学 校……………三七六

- 1 滝川工業高等学校と沿革へ庁立滝川中学校 道立滝川高等学校 道立滝川高等学校 道立滝川西高等学校
- 2 滝川高等学校と沿革へ町立滝川高等女学校 庁立滝川高等女学校 道立滝川女子高等学校 道立滝川東高等学校
- 3 滝川北高等学校 滝川川高等学校 3 滝川北高等学校と沿革へ村立江部乙農業高等学校 道立江部乙高等学校
- 4 滝川西高等学校と沿革へ私立北海道滝川商業高等学校

### 第五節 青年学校・その他……………三九一

- 青年訓練所 青年学校 滝川鉄道鎮成所 保護者会・後援会・父母と先生の会 特学等の育成後援団体へ手をつなぐ親の会 滝川地区ことばを育てる親の会 こども会 育成連絡会
- 奨学資金制度 江部乙町教育推進協議会 滝川市教育振興会 空知の教育 空知教育研究所 空知教育会滝川支部 空知教育振興会 空知教育推進協議会 現代っ子 市立学校施設整備審議会委員

### 第六節 学校給食・学校林……………四二二

- 学校給食 滝川市の学校給食 学校給食連絡協議会 学校給食連合会 製パン工場 江部乙町の学校給食 学校林へ滝川第一・三小学校学校林 滝川第二小学校学校林 東栄小中学校学校林 西小学校学校林 江部乙小・中学校学校林 西高等学校学校林

### 第七節 その他の学校……………四二三

- 市立おおぞら幼稚園 私立滝川幼稚園 私立えべおつ幼稚園 私立滝川白樺幼稚園 空知自動車学校 滝川における洋裁学院の創始 滝川ドレスメーカー専門学校 滝川家政学院 滝川ファッション洋裁学院 空知高等技芸女学校 ドレスメーカー空知高等女学校 江部乙ドレスメーカー学院 江部乙高等技芸学校 市立高等看護学院 空知医師会立空知看護学校

### 第八節 大学誘致……………四三一

- 國學院女子短期大学誘致の経過 國學院女子短期大学の設置準備

### 第九節 文化・体育・教育関係表彰……………四三六

- 文化奨励賞 文化功労賞・文化奨励賞 スポーツ賞 文化奨励賞

第二章 社会教育

第一節 社会教育の推進……………四四一

第二節 事業計画の推進……………四四四

第三節 社会教育施設の充実……………四四七

第四節 青少年の育成……………四六六

青少年補導センター 滝川町青少年団 日本ボーイスカウト滝川第一団 スポーツ少年団本部 親子座談会 江部乙町青少年問題協議会 青少年問題協議会 青少年補導センター委員

第五節 青年団……………四七二

第六節 婦人団体……………四八三

第十編 宗 教

第一章 神社・寺院・教会

第一節 神 社……………四九五

第二節 寺院・教会……………五〇五

滝川神社 市民まつり 江部乙神社 出雲神社 幌倉神社 金比羅治水神社 豊滝神社 浄水神社 石鏡神社 巖島神社 空知交通神社 願成寺 運海寺 光暁寺 広徳寺 興禅寺 日勝寺 瑞光寺 郷芳寺 北泉岳寺 地蔵尊 墓籍 光明寺 専光寺 游塵会 専覚寺 照光寺 円覚寺 西教寺 法

# 第十一編 交通・運輸・治水

## 第一章 交通・運輸

第一節 石狩川交通……………五三九

第二節 道 路……………五四六

目次

第三節 その他の団体……………五二七

第四節 墓 地……………五三〇

栄寺 正善寺(延命地藏) 宗教家の苦行 各宗寺院連  
 合会 天理教(龍昇分教会 北勇宝分教会 北陽分会宣  
 教会) 神道御嶽教会 神習教(空知支教会 八大龍王大  
 自然愛信教団) 滝川教会 金光教滝川教会 日本キリスト  
 教滝川教会 滝川イエス之御霊教会  
 生長の家(空知区連合会 創価学会)

1 明治以前の道路 2 明治・大正の道路計画と工事(八幌  
 内道路 金子堅太郎の三県巡視 上川仮道路 上川道路  
 の改修 樺戸・空知間道路 増毛道路 空知川沿岸道路  
 メム・江部乙間道路) 3 大正九年の道路認定 4 主  
 要道路の整備 (一) 一般国道十二号(八)の坂跨線橋 地  
 下歩道 (二) 一般国道三十八号 (三) 道々の整備(八滝  
 川・浜益線 滝川停車場線 江部乙・雨竜線 江部乙駅  
 前停車場線 江部乙・赤平線 北滝の川・東滝川停車場  
 線) (四) 市道の整備(八)主な市道新設改良事業 生活道  
 路 東二号通り都市計画街路の整備 道路の除排雪 除

第三節 駅 通……………五九七

第四節 渡 船……………六〇五

石狩川渡船 滝の川(西三丁目渡船 伏古渡船場 下四号  
 渡船場 空知川渡船場 東裡・下赤平間(空知川渡船場  
 東滝川・住吉間渡船場)

第五節 橋 梁……………六一四

第六節 石炭採掘と鉄道開通……………六一九

北海道炭鉱鉄道会社の設立  
 上川線の開通……………六二四  
 上川線の計画 布設工事の概要 開通祝賀会 営業開始  
 官私設鉄道連絡に就て 鉄道開通の影響

第七節 鉄道の開通……………六二八

空知太・滝川間の鉄道復線開通 函館本線の電化開業  
 蒸気汽関車の廃止 空知川鉄橋の架替

第八節 下富良野線……………六三二

下富良野線布設運動 分岐点問題 砂川村の主張 滝川  
 村の主張 問題解決 下富良野線の概要と効果 開通祝  
 賀会 根室本線のローカル化問題

第九節 新幹線とローカル線……………六四一

新幹線計画 札沼線問題

第十節 新幹線とローカル線……………六四四

第十一節 鉄道 駅……………六四四

空知太駅 滝川駅 滝川駅構内流雪溝 滝川機関区 滝川保線区 滝川車掌区 滝川客貨車区 札幌電力区 滝川電力支区 札幌建築区滝川支区 滝川駐在運輸長室 東滝川駅 江部乙駅

第十二節 諸 車……………六五六

人力車 自転車 荷馬車・馬櫓・荷車 滝川最初の自動車と飛行機 自動車

第十三節 自動車運輸……………六六四

滝川自動車運輸(株) 北海道中央バス(株)空知事業部滝川営業所 国鉄滝川自動車営業所

第十四節 交通安全……………六六九

交通安全の推進 滝川交通安全協会 滝川市交通安全運動推進協議会 滝川自動車運転者協会 交通指導員会

第二章 治 水

第一節 滝川と川……………六七五

第二節 石狩川の水路保護……………六七六

第三節 風 水 害……………六七八

明治の水害(最初の村民大会) 大正の水害 昭和の風水害

第四節 石狩川・空知川の治水……………六八八

1 空知川の治水(空知川護岸堤防修繕 旧空知川堤防 新空知川堤防) 2 石狩川の治水(石狩川沿岸道路 石狩川堤防江部乙地区 石狩川堤防滝川地区 滝川排水機場 嶋の首樋門 洪水予報及び水防警報)

第五節 関係官庁・団体・組合……………七〇一

札幌開発建設部滝川道路事務所 札幌土木現業所滝川出

第十二編 治 安

第一章 国 防

第一節 徴 兵……………七一

第二節 戦争・事変……………七二三

日清戦役 日露戦役 満洲守備 シベリア出動 ニコライエフスク方面出兵 満洲事変 日華事変 太平洋戦争

第三節 町内国防……………七二六

帝国在郷軍人会 軍友会 滝川救護隊 防空監視哨 銃後奉公会 大政翼賛会 滑空訓練所 軍隊の移駐・憲兵分駐所設置 町葬 軍人・軍属戦没者 忠魂碑 忠霊塔 建設の動き 顕彰塔

第四節 陸上自衛隊滝川駐とん部隊……………七三三

概説 滝川駐とん地の創設 駐とん部隊の変遷 災害派遣と民生協力 駐とん部隊の構成・関連の土地建物 田中君太郎の談話

第二章 警 察

第一節 開村前の警察概要……………七三七

第二節 滝川警察署……………七三八

1 開村後の滝川警察 2 戦後の滝川警察署(滝川町警察署 滝川町公安委員会 北海道警察札幌方面滝川警察署 江部乙警察官駐在所)

第三節 公安・防犯……………七四五

第三章 司法

札幌鉄道公安室 滝川公安分室 滝川町公安協力会 滝川地区防犯協会 江部乙防犯協会 滝川市防犯協会

第一節 開村前後及び終戦までの概説……………七四九

第二節 裁判所……………七四九

滝川簡易裁判所 札幌地方裁判所滝川支部 札幌家庭裁判所滝川支部

第三節 札幌法務局滝川出張所……………七五二

第四節 検察庁……………七五三

滝川区検察庁 札幌地方検察庁滝川支部 札幌刑務所滝川拘置支所

第五節 滝川地区保護司会……………七五五

第六節 人権擁護委員……………七五八

第四章 消防

第一節 消防組……………七六〇

滝川消防組の誕生 消防組員と屯田兵との衝突事件 滝川消防組第二部の誕生 第三部の誕生 舟津幸作談 江部乙消防組の誕生

第二節 警防団……………七六六

滝川町警防団の発足 江部乙村警防団

第三節 自治体消防……………七六七

滝川の消防 江部乙の自治体消防

第四節 広域消防……………七七三

広域消防事務組合 消防統計

目次

第五節 消防後援……………七七九

滝川町火防衛生組合 滝川町消防後援会 滝川町警防団後援会 滝川町連合消防後援会 滝川市消防協会 江部乙の消防後援 滝川市防火管理者連絡協議会 防災会議

第十三編 生活と文化

第一章 市民生活の推移

第一節 衣・食・住の変遷……………七八九

衣服 風俗 燃料・衣料等の配給 食生活 戦時下の食生活 戦後の食糧 滝川町営の製塩所 戦中・戦後の食糧統制と配給 住 子どもの遊び

第二節 市民生活運動……………八〇〇

新生活運動 交通安全運動 交通公害 公害関係 滝川公害防止協会 結婚相談所 町民の生活 市民のくらし 統計

第三節 映画館・劇場・娯楽……………八一〇

滝川座 蛭子座 遊楽館 (併)滝川劇場 滝川文化劇場 滝川北映劇場 滝川映画劇場 セントラル劇場 滝川劇場 東映劇場・シネマピッコロ テアトル宝映 洪基館 朝日劇場 滝川映劇 栄楽座 江部乙映劇 映画 パチンコ ボーリング

第二章 通信・報道

第一節 郵便……………八一七

滝川郵便局 江部乙郵便局 本町郵便局 黄金郵便局 滝川駅前郵便局 東滝川郵便局 泉町郵便局 郵便通送

目次

（特）滝川営業所 郵便貯金（封鎖まで）

第二節 電報・電話……………八二六

滝川電報電話局 農村集団電話架設 滝川統制電話中継  
所 無線電話（ラジオ） テレビ放送

第三節 報 道……………八三二

北海中央新聞 滝川時報 滝川商業新報 北門の三戦  
北海民友新聞・滝川町報・滝川新聞 愛国新聞 新空知  
北海時報 市政だより えべおつ 旧北海タイムス社  
滝川支局 北海タイムス社滝川支社 小樽新聞滝川支局  
北海道新聞社滝川支局 朝日新聞社滝川通信局 読売  
新聞社滝川通信部 毎日新聞社滝川通信部 ローカル新  
聞社 北海空知

第四節 放 送……………八三七

日本放送協会（NHK） 民間放送（HBC） テレビ  
ジョン （特）滝川放送協会（JHK） 商業協同組合シヨ  
ップメイト放送部 有線放送

第三章 社会・文化活動

第一節 文化活動……………八四二

滝川市文化協会（芸能発表・展示会 加盟団体の沿革）  
江部乙文化団体協議会（単位団体の沿革概要）

第二節 趣味・芸能……………八六六

華道 盤景 謡曲 舞踊 将棋 囲碁 美術 写真 書  
道 音楽 詩吟 民謡 尺八 琴 茶道 芸術文化振興  
会 その他の趣味のグループ 珠算連盟 自然石趣味の  
会 滝川ハンタークラブ 滝釣会 石狩川へら鮎釣研究  
会 アマチュア無線クラブ ゴルフ

第三節 体 育……………八八一

滝川演武場 滝川体育会 体育協会（加盟団体） 江部  
乙町体育連盟（加盟団体） 江部乙町体育指導委員会  
剣道連盟 柔道連盟 軟式庭球連盟 野球 軟式野球連  
盟 陸上競技協会 市民体育祭 空知外三郡青年大会  
バスケットボール連盟 卓球 登山 相撲 水泳協会  
ボクシング ソフトボール協会 バレーボール協会 カ  
ヌー klub クレー射撃協会 弓道会 体操連盟 朝野  
球連盟 全日本銃剣道連盟滝川支部 スケート スキー  
雪の祭典・市民冬まつり 自転車（江部乙輪友会）  
全空知剣道連盟 空知柔道連盟 北空知ソフトボール協  
会 中空知軟式庭球連盟 北空知体操連盟 バドミント  
ン協会

第四節 文 芸……………九二二

俳壇 歌壇 短歌 滝川文学 川柳 滝川詩話会 九条  
武子の来村

第五節 社会活動……………九二六

郷土研究会 江部乙文化団体協議会機関誌「ゆうべおつ  
と」 文化財保護委員 ロータークラブ ライオンズ  
クラブ 滝川青年会議所 消費者協会

第六節 憩いの場……………九三三

滝の川運動公園 北電公園 空知川緑地 市民ゴルフ場  
浴場 滝川浴場組合

第七節 史跡めぐり……………九三七

記念碑

## 第四章 観 光

### 第一節 市内観光……………九四三

滝川公園 国木田独歩の碑 石川啄木の歌碑 北泉岳寺

北海道四十七義士の墓 道立滝川畜産試験場 滝の川公

園 丸加山

### 第二節 滝川市の周辺観光……………九五〇

雨竜町(雨竜沼と南暑寒別岳) 芦別市(芦別温泉)

新十津川町(吉野公園) 浦臼町(鶴沼公園) 砂川市

(こどもの国) 奈井江町(ないえ温泉)

### 付・二十一世紀への展望……………九五五

#### 第一節 新市建設……………九五五

#### 第二節 長期開発基本計画の策定……………九五六

基本計画の策定 基本計画の各論

#### 第三節 中空知振興計画……………九六五

### 付・滝川市史年表

#### 年 表 (一)……………九六七

#### 年 表 (二)……………九七一

編さん後記

